

2015年9月3日

クリアな音質とアナログライクな操作感覚が楽しめる  
FM 補完放送対応のワイド FM/AM チューナー2 機種を新発売

## ヤマハ チューナー 『T-S501』 『T-S1100』

ヤマハ株式会社は、単体チューナーならではのクリアな音質とアナログライクな操作感覚を実現するとともに、FM補完放送にも対応したワイドFM/AMチューナー『T-S501』『T-S1100』の2機種を11月上旬より全国で発売いたします。

### <価格と発売時期>

品名	モデル名	色	本体価格	当初月産予定台数	発売時期
チューナー	T-S501	(S)シルバー	35,000円(税抜)	300台	11月上旬
チューナー	T-S1100	(SP)シルバー/ ピアノブラック	75,000円(税抜)	300台	11月上旬

### <製品の概要>

今回発売する『T-S501』『T-S1100』は、お手持ちのプリメインアンプなどと組み合わせてFM/AM放送を良い音で楽しむための単体コンポーネントチューナーです。身近なオーディオソースとして人気のあるFM放送は、最近ではFM補完放送の開始などによって再び注目を集めています。いっぽう、音にこだわるオーディオ愛好家の皆様を中心にトランスジヨナルなアナログ方式チューナーへの需要も根強く、FM補完放送に対応した単体コンポーネントチューナーの商品化へのご要望が多く寄せられておりました。そこで当社では、2009年の発売以来ご好評をいただく「T-S500」をFM補完放送に対応させた『T-S501』と、これをベースに音質と外観デザインをいっそう向上させたハイグレードモデル『T-S1100』の2機種のワイドFM/AMチューナーを企画・商品化いたしました。これらの2機種には、単体機ならではのクリアな音質に加えて、アナログライクな操作感覚が楽しめるアルミ製チューニングダイヤルや、シルバーヘアライン仕上げのアルミフロントパネルによる高品位な外観デザインを採用。さらにハイグレードモデル『T-S1100』には、大型高剛性シャーシや鋳鉄製レグによる専用のサウンドチューニング、当社製高級コンポーネント「S3000/S2100/S1100シリーズ」とのマッチングを図ったピアノブラック仕上げサイドウッドなども併せて採用しています。

### 【T-S501/ T-S1100 主な特長】

1. AM 難聴取・災害対策のための FM 補完放送を受信できるワイド FM/AM チューナー
2. 単体チューナーにふさわしい確かな受信性能とクリアな音質を追求
3. アナログライクな操作感覚が楽しめるアルミ製チューニングダイヤル
4. アルミフロントパネルを採用した高品位な外観デザイン
5. 専用設計の大型高剛性シャーシと鋳鉄製レグによるサウンドチューニングを実施(T-S1100)
6. ピアノブラックのサイドウッドなどを採用して S3000/S2100/S1100 シリーズとのデザインマッチングを図った高級感あふれる外装仕上げ(T-S1100)



左：T-S501 / 右：T-S1100

## 【T-S501/ T-S1100 主な特長】

### 1. AM 難聴取・災害対策のための FM 補完放送を受信できるワイド FM/AM チューナー

都市部における AM 放送の難聴取対策や災害対策などを目的に、旧アナログテレビ放送の放送帯域の一部 (V-Low 帯域) を利用して既存の AM 放送を FM 帯域で同時放送する「FM 補完放送」が一部地域で開始されました。本機では、その FM 補完放送の放送帯域を含む広範囲 (76.0~94.9MHz) の FM 受信に新たに対応。ノイズや電波障害により AM 放送が受信しにくい地域でも AM 局の放送番組を FM 並みの高音質で快適に聴取できます\*。

\*:FM 補完放送は 2014 年末以降、日本国内各地の AM 放送局の一部で運用が開始され、今後も順次拡大が見込まれています。運用開始時期や放送周波数、FM 補完中継局の所在地などに関する詳細は各 AM 放送局にお問い合わせください。

### 2. 単体チューナーにふさわしい確かな受信性能とクリアな音質を追求

放送局が林立する都市部から遠隔地まで、多様な受信条件への対応が求められる海外市場でも高く評価されてきたヤマハのチューナー。その豊富な実績を背景に、確かな受信性能とクリアな音質を追求しました。専用筐体と専用電源を持つ単体チューナーならではの音の違いをお楽しみいただけます。

### 3. アナログライクな操作感覚が楽しめるアルミ製チューニングダイヤル

上質な手触りとアナログライクな操作感覚が楽しめるアルミ製チューニングダイヤルを装備。お気に入りの FM 局と AM 局を最大 40 局までランダムに記憶するプリセットメモリーも装備し、あらかじめ記憶した局の中から聴きたい局をダイヤル操作で素早く選び出せます。さらに、受信可能局を自動的に探すオート選局や、周波数を手動で合わせて受信するマニュアル選局もこのダイヤルを使って行うことができます。



### 4. アルミフロントパネルを採用した高品位な外観デザイン

ヤマハ HiFi コンポーネント各機種にマッチする、シンプルで美しいパネルデザインと使いやすい操作レイアウトを採用しました。フロントパネルはシルバーヘアライン仕上げのアルミ製とし、上質な手触りのアルミ製チューニングダイヤルや繊細な印象のドットマトリクス式ディスプレイとも相まって、高品位な外観デザインと使い心地を実現しています。



T-S501

### 5. 専用設計の大型高剛性シャーシと鋳鉄製レッグによるサウンドチューニングを実施 (T-S1100)

ハイグレードモデルの『T-S1100』では、専用設計の大型高剛性シャーシと重量級の鋳鉄製レッグによるサウンドチューニングを実施し、より低重心で安定感のある音質を追求。さらに金メッキRCA出力端子、インレット式電源ケーブルも採用するなど、上級機にふさわしい仕様としています。



鋳鉄製レッグとインレット式電源 (T-S1100)

### 6. ピアノブラックのサイドウッドなどを採用して S3000/S2100/S1100 シリーズとのデザインマッチングを図った高級感あふれる外装仕上げ (T-S1100)

『T-S1100』には、ヤマハのグランドピアノと同じ塗装・研磨工程を経て仕上げたピアノブラックのサイドウッドやレバー式電源スイッチを採用したほか、筐体サイズも T-S501 と比べて高さで 7mm、奥行で 144mm 大型化。当社のハイグレード HiFi コンポーネント、S3000/S2100/S1100 シリーズと美しくセットアップできる完全なデザインマッチングを図りました。聴く喜びとともに持つ喜びも実感していただける、高級感あふれる外装仕上げです。



ピアノブラックのサイドウッド (T-S1100)

## 製品の販売について

『T-S501』『T-S1100』の予約受付は 2015 年 10 月 1 日(木)より開始する予定です。実際の予約受付開始日につきましては、各販売店により決定されます。

### <T-S501 主な仕様>

音声出力		1 系統(アナログ)
オーディオ部	出力レベル/ インピーダンス	FM(100%変調、1kHz):1.6V/1.2k $\Omega$
		AM(30%変調、1kHz):0.4V/1.2k $\Omega$
FM チューナー部	受信周波数	76.0~94.9MHz
	50dB SN 感度	MONO:3 $\mu$ V(20.2 dBf)(IHF、100%変調)
	実用感度	1.5 $\mu$ V(SN 30dB)
	SN 比(IHF)	MONO:75dB STEREO:70dB
	ステレオセパレーション	43dB(100%変調、1kHz)
	アンテナ入力	75 $\Omega$
AM チューナー部	受信周波数	531~1611kHz
	実用感度	300 $\mu$ V/m
	選択度	30dB
	SN 比	50dB
	イメージ妨害比	50dB
消費電力		9W
外形寸法(幅×高さ×奥行)		435W×87H×306Dmm
質量		3.2kg
付属品		FM 簡易アンテナ、AM ループアンテナ、ステレオピンケーブル

### <T-S1100 主な仕様>

音声出力		1 系統(アナログ)
オーディオ部	出力レベル/ インピーダンス	FM(100%変調、1kHz):1.6V/1.2k $\Omega$
		AM(30%変調、1kHz):0.4V/1.2k $\Omega$
FM チューナー部	受信周波数	76.0~94.9MHz
	50dB SN 感度	MONO:3 $\mu$ V(20.2 dBf)(IHF、100%変調)
	実用感度	1.5 $\mu$ V(SN 30dB)
	SN 比(IHF)	MONO:75dB STEREO:70dB
	ステレオセパレーション	43dB(100%変調、1kHz)
	アンテナ入力	75 $\Omega$
AM チューナー部	受信周波数	531~1611kHz
	実用感度	300 $\mu$ V/m
	選択度	30dB
	SN 比	50dB
	イメージ妨害比	50dB
消費電力		9W
外形寸法(幅×高さ×奥行)		435W×94H×450Dmm
質量		5.8kg
付属品		FM 簡易アンテナ、AM ループアンテナ、ステレオピンケーブル、電源コード



ヤマハ チューナー 『T-S501』 カラー:(S)シルバー

本体価格 35,000 円(税抜)

※T-S501 の画像データは下記ウェブサイトよりダウンロードできます。

[http://jp.yamaha.com/news\\_release/](http://jp.yamaha.com/news_release/)

**【製品情報】**

ヤマハ チューナー『T-S501』

[http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/hifi-components/tuners/t-s501\\_silver\\_j/](http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/hifi-components/tuners/t-s501_silver_j/)



ヤマハ チューナー 『T-S1100』 カラー:(SP)シルバー/ピアノブラック

本体価格 75,000 円(税抜)

※T-S1100 の画像データは下記ウェブサイトよりダウンロードできます。

[http://jp.yamaha.com/news\\_release/](http://jp.yamaha.com/news_release/)

**【製品情報】**

ヤマハ チューナー『T-S1100』

[http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/hifi-components/tuners/t-s1100\\_silver\\_j/](http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/hifi-components/tuners/t-s1100_silver_j/)

この件に関するお問い合わせ先

## ヤマハ株式会社

■報道関係の方のお問い合わせ先

広報部 宣伝・ブランドマネジメントグループ

窪井、千葉

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

FAX 03-5488-5063

ウェブサイト [http://jp.yamaha.com/news\\_release/](http://jp.yamaha.com/news_release/)

(取材申し込みや広報資料請求が可能です。)

■一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン カスタマーサポート部

お客様コミュニケーションセンター

オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

TEL 0570-011-808 (ナビダイヤル:全国どこからでも市内通話料金)

TEL 053-460-3409 (上記番号でつながらない場合)